

📺 夢に向かって さあ今からだ!! 市内4校に応援メッセージ



新型コロナウイルス感染症対策のため、学校の休業や全国高校総体の中止など、例年と違う学校生活を送ることとなっている高校生を励ますため、5月29日、加世田高校、加世田常潤高校、鳳凰高校、南薩養護学校の4校に市が作成した横断幕を届けました。横断幕は、各校のスクールカラーにメッセージが書かれており、生徒の目に届くよう校門付近や校内に掲示されました。

学校の休業期間中のオンライン授業の実施のほか、学校再開後の分散登校や授業時間の短縮、通学バスの増便など、各校とも新型コロナウイルス感染症対策に工夫を凝らしています。

📺 各高校の魅力伝える取り組みをテレビ会議でPR



市内3つの高校の生徒が、自校の特徴を活かした魅力ある学校づくりの情報発信を行う「飛びたて高校生事業」の選考会が6月3日に開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、飛びたて高校生事業初のテレビ会議となりました。各校と選考会の行われる市役所とをオンラインで繋ぎ、生徒たちは自校でカメラを通してプレゼンテーションを行いました。

今回は8つの事業が提案され、その中の一つ、南さつま市の特産品を活用したPR事業についてプレゼンテーションを行った加世田高校2年生の上野咲希さんは、「緊張したけれど、市内の特産品を広めたいという気持ちを落ち着いて伝えられた。プロジェクトが取り入れられたら、地域のお店と連携してPRしたい」と話しました。